



## 読者の声

読者の皆様から寄せられた  
「水とともに 2023・冬号」へのご意見・ご感想を紹介します

福岡導水については、設計施工の苦労が分かりやすく書かれていて良かった。水の天使の文章には、土木以外の視点も含めた内容でよく書けていると思う。

(特集 福岡導水通水40周年)  
(トピックス 水の天使 琵琶湖近江路探訪) (50代・男性)

「水」にかかわる施設を探訪するという観点はなかったので興味深かったです。「文：竹田聖彩」とあったので、「水の天使」自らが寄稿されたようですが、分かりやすい文章で、充実した探訪であったのが読み取れました。

(トピックス 水の天使 琵琶湖近江路探訪) (50代・男性)

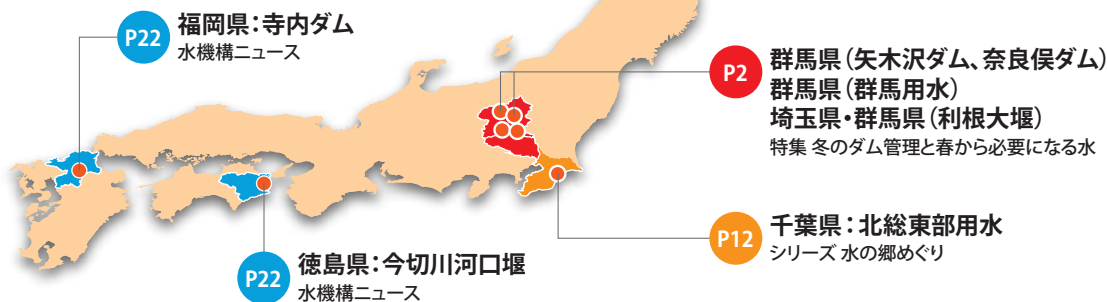
女性技術者の活躍ぶりがよく伝わってきました。同じ女性として、頑張らなければという気にさせられました。

(トピックス わたしが思うダムの魅力とは 女性技術者の座談会)  
(50代・女性)

後世につながる技術を伝承する「福岡導水建設当時の技術職員と現役職員との座談会」の開催、若手職員の人材育成を目指して「人材育成室」の開設、未来の水のプロにつなぐ「インターシップ参加者の声」に対する先輩職員からの期待の声等、多くの切り口から機構の人材育成への取り組みの本気度が伝わってきます。

(60代・男性)

## 主な 本号の ご紹介施設



## 編集 後記

早いもので、もう年度末の3月です。異動・転勤や、ご家族の卒業・入学など、新生活がこれから始まる方も多いかと思います。今年は花粉が多く気軽に外に出かけられない人もいるかもしれませんが、春の季節にお花見やいちご狩りなどお出かけしてみたいかたがでしょうか。さて、今号では、利根川を事例に冬から春にかけての仕事内容や取り組みの紹介、機構の技術の根幹を担う総合技術センターの紹介、今年度で第4回目になる「水の郷めぐり(北総東部用水)」など様々なトピックスを紹介しております。来年度も皆様に関心いただけるような記事にしていきたいと思っております。

編集・発行 独立行政法人 水資源機構  
〒330-6008 さいたま市中央区新都心11番地2  
総務部広報課 TEL.048-600-6513 (直通) FAX.048-600-6510

安全で良質な水を安定して  
安くお届けすること、  
それが水資源機構の仕事です

リサイクル適性 (A) ISSN 2187-8048  
この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。



ホームページ  
<https://www.water.go.jp>



X  
[https://twitter.com/jwa\\_pr](https://twitter.com/jwa_pr)



Facebook  
<https://www.facebook.com/jwaPR>



Instagram  
[https://www.instagram.com/jwa\\_pr](https://www.instagram.com/jwa_pr)